

「杉並三田会奨学金の 初年度奨学生決まる」

昨年12月、杉並三田会創立25周年記念事業として、慶應義塾に、「指定寄附奨学金」の名目で、100万円を寄贈し、今年度より5年間、優秀な塾生へ支給

されることが決まっていました。

その初年度の奨学生が決定し、9月19日（水）18時から 三田キャンパス西校舎ホールで、「2018年度慶應義塾大学指定寄附奨学金授与証交付式」が行われました。今年度は、厳選された218名の奨学生、32の奨学金支給団体及び、義塾関係者が出席し、長谷山 彰塾長の開会ご挨拶に始まる 交付式・懇談会が開催されました。

杉並三田会奨学金の初年度奨学生は、理工学研究科修士1年の MK さんで、現在修士課程で勉学中の非常に優秀な塾生です。

まだ卒業後の進路・就職等は未定とのことですが、「初めて奨学金を頂く事となり、一層 勉学に励みたい、くれぐれも杉並三田会の皆様によろしくお伝えください」とのことでした。

なお、詳細は10月発行の会報に掲載いたします。